

縮長	490 mm
全高	1,627 mm
EVスライド	300 mm
質量	1,030 g

取扱説明書

このたびは、スリック製品をお買い求めいただきまことにありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき正しく、十分に性能を生かしてお使いください。

お読みになったあとは必ず保管し、わからないときには再読してください。

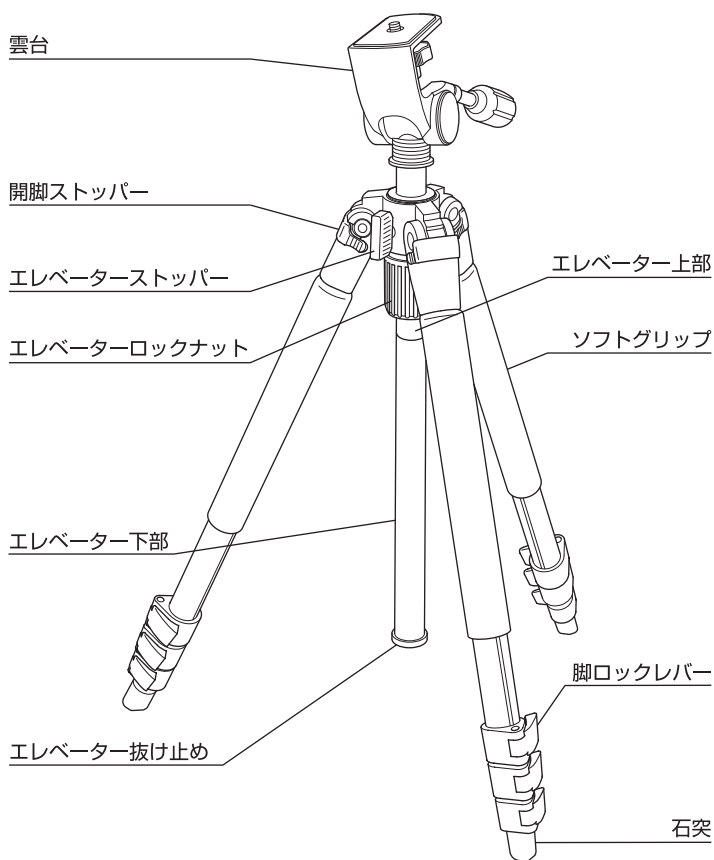
⚠ 注意 このマークは取扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

🚫 禁止 このマークは禁止（してはいけないこと）内容です。説明にしたい事故のないようお使いください。

P903-1

三脚ケース付

各部名称

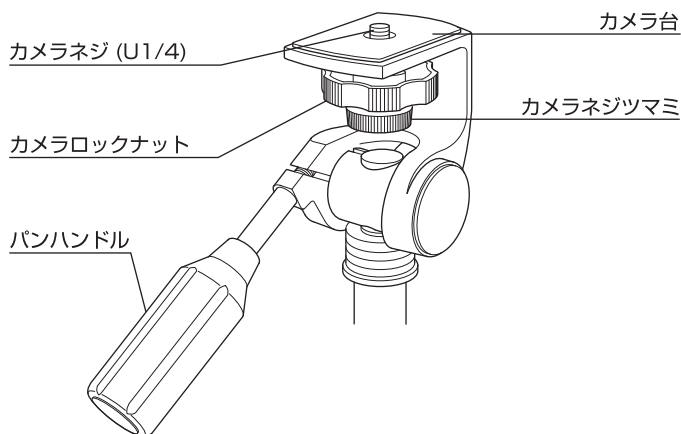


⚠ 注意

ソフトグリップは消耗品です。永久的に使用できるものではありませんので傷んだらお買い求めの販売店またはケンコー・トキナー・コニカミノルタカメラ修理相談窓口へご依頼ください。（無料修理保証の対象外です。）

※まれに黒い色が付着することがありますのでご注意ください。

雲台



搭載する機材

🚫 禁止

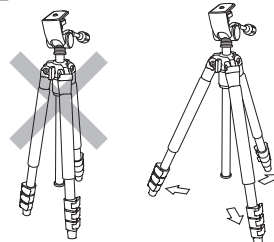
この製品は、2kg位までの機材を載せるように作られています。これ以上の機材は載せないでください。

また、2kg以下のものであっても重心位置によりバランスの取りにくいものもあります。

そのようなときは、上のクラスの三脚をお使いください。

機材のセットアップ

⚠ 注意

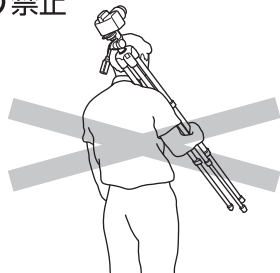


カメラの取り付け、ハンドル、ツマミ、レバー類のロックは確実に行って、落下や転倒を防いでください。

3本の脚を十分に開いてください。脚の開きが不十分だと不安定でカメラブレや転倒の原因になります。

持ち運びのとき

🚫 禁止

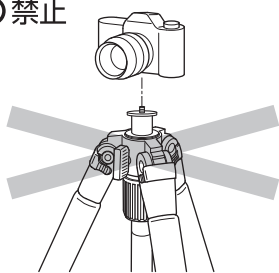


三脚にカメラを取り付けたまま移動すると思わぬ事故を起すことがあります。

カメラは三脚から外して運搬してください。

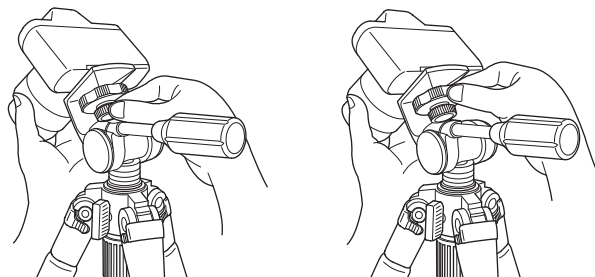
雲台取り付けネジ

🚫 禁止



カメラを直接エレベーターに取り付けることは故障の原因になります。雲台などを介してお取り付けください。

カメラの取り付け方

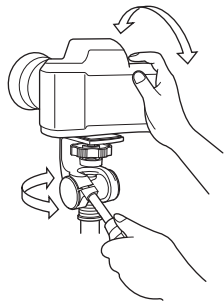


カメラを片手で支えながらカメラネジツマミを止まるまでねじ込みます。

さらに、カメラロックナットでしっかりと締め付けます。

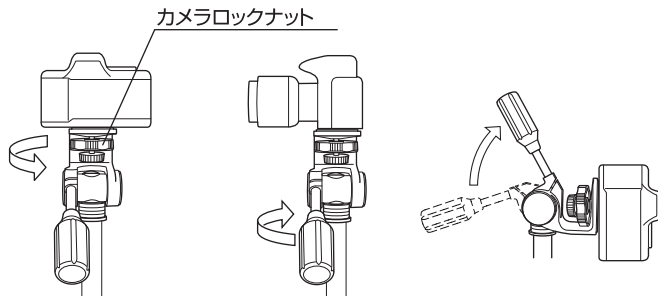
このときパンハンドルをゆるめ、カメラネジツマミの部分が見やすい位置まで雲台を傾けると取り付けがらくです。

雲台の使い方



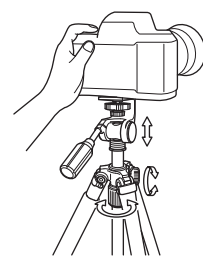
パンハンドルをゆるめると雲台は前後、左右に回転します。一つのパンハンドルで二つの動作が同時にできます。

たて位置の出し方



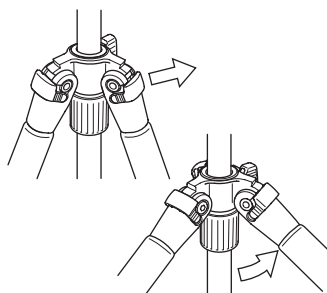
カメラロックナットをゆるめ、正面むきのカメラを真横にむけカメラロックナットを締め付けます。カメラが正面をむくようにパンハンドルで雲台全体を回します。再び正面をむいたカメラがたて位置になるよう、パンハンドルを操作します。

エレベーターの使い方



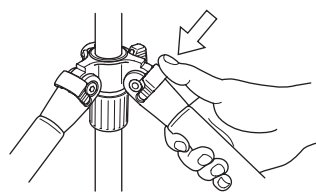
雲台に手をそえてエレベーターストッパー、エレベーターロックナットの順にゆるめます。雲台を上下させて位置がきまったら、手を離す前にしっかりとナット、ストッパーを締め付けてください。

開脚角を変える



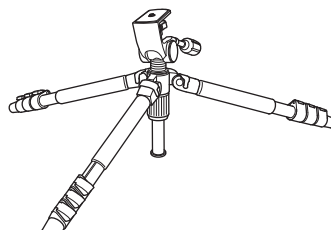
標準の開き位置から脚を少し閉じるようにして、開脚ストッパーを引き出すと残り二つの開脚角（ミドル、ロー、ポジション）がえらべます。

⚠ 注意

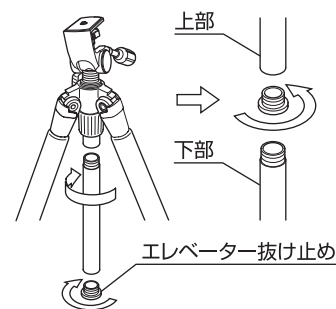


使用角度が決まったらストッパーをつきあてにあたるように確実にもどしてください。

ローポジション

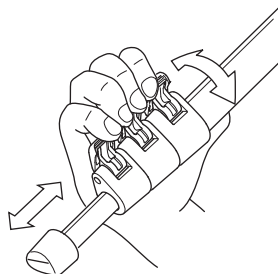


エレベーター下部を取り外すことにより、より地面に近い位置からの撮影が可能です。



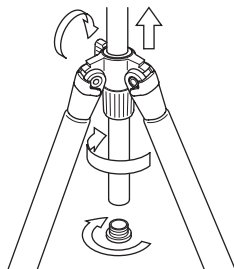
エレベーター抜け止めと、エレベーター下部を矢印方向にねじり、取り外します。取り外したエレベーター抜け止めは、エレベーター上部の下側に必ず取り付けてください。

脚の伸ばし方



脚ロックレバーを開くとパイプは伸縮できます。希望の位置でレバーをしっかりロックしてください。太いパイプを優先してご使用になるとグラつきが少なくなります。

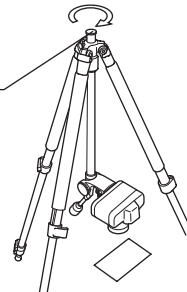
エレベーターの上下差しかえ



エレベーターを下から差し込むとデジタルコピーや、接写に使えます。エレベーター抜け止めをはずし、エレベーターストッパーと、ロックナットをゆるめて、エレベーターを上引き抜きます。エレベーターを下から差し込み、ストッパーとロックナットを締め付け、落下防止のためエレベーター抜け止めを必ず取り付けてください。

⚠ 注意

エレベーター抜け止め



お手入れ

- ・グリス、油の補給はしないでください。
- ・よごれたときには、中性洗剤をやわらかな布につけてふいてください。その後、きれいな乾いた布でふいてください。
- ・火に近づけないようにしてください。夏など高温になる車内などに長時間放置しないでください。



*改良のため、お断りなくデザイン、仕様を変更することがありますのでご了承ください。

アフターサービス

本製品の補修用性能部品は製造中止後5年を目安に保有しております。したがって本期間中は修理をお受けいたします。

インターネット・ホームページ <http://www.slik.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ
ケンコー・トキナー・コンカミノルタお客様センター
Tel. 0120-162-414

修理に関するお問い合わせ
ケンコー・トキナー・コンカミノルタカメラ修理相談窓口
Tel. 0120-975-124

スリック製品販売元
株式会社 ケンコー・トキナー
〒161-8570 東京都新宿区西落合3-9-19

製造元
スリック株式会社
〒350-1231 埼玉県日高市鹿山853